概要

公共交通の空白地域の解消、病院・学校等へのアクセス向上のためにコミュニティバス(溝辺ふれあいバス、福山ふれあいバス、霧島高校通学対応バス)の実証運行を行う。



〇コミュニティバスの実証運行

平成20年4月から3エリアでコミュニティバスの新規運行(実証運行) を開始している。

【溝辺ふれあいバス】

溝辺地区の交通空白地域の解消のためにコミュニティバスを運行し、 高齢者等の交通移動手段を確保する。

【福山ふれあいバス】

福山地区の交通空白地域の解消と牧之原小学校、中学校の交通 移動手段を確保するために、コミュニティバスの運行を開始し、高齢 者や児童、生徒の交通手段を確保する。

【霧島高校通学対応バス】

平成20年4月に開校した県立霧島高校へのアクセス向上のために、 霧島、牧園地区間にコミュニティバスを運行する。

〇利用促進策の実施

コミュニティバスに関する分かりやすい情報を提供する。 (コミュニティバス時刻表、交通マップの作成等)

